

部・次長会議 要約会議録

日時：平成 26 年 1 月 6 日（月）13：30～

場所：名寄庁舎 3 階会議室

1 開 会

2 市長あいさつ

・新たな年を迎えるにあたり、三つの目標を掲げたい。一つ目は「活力あるまちづくり」。食と観光を活かしたまちづくりなど、1 次産業を核とした地域振興策を実現したい。

・2017 年 3 月には JOC のジュニアオリンピックカップのノルディック大会の次期候補地として、昨年 12 月の S A J 理事会で承認された。今後 JOC の承認が残るが、最低 5 年間は名寄市で開催され、地域にとって大きな力となり得るものである。

・また、2026 年開催の冬季オリンピックに札幌市が立候補しようとしているが、先日の新聞記事では、都市分散型で開催するプランが掲載されており、コンバインドが名寄で開催されるとなっている。実現されれば、地域振興だけではなく、さらにスポーツ選手の育成に力が入り、地域の底上げとなっていくもの考える。

・二つ目には「安全安心なまちづくり」。

・市立病院を核とした医療・福祉、大学を含めたまちづくり。ボランティアや町内会との連携も図りながら子どもや高齢者に優しいまちづくりなどである。

・三つ目には「ひとが輝くまちづくり」。まちづくりを進めていくにはひとは必要不可欠なもの。また、ひとを育てるため教育の推進を図りたい。台湾との交流では、修学旅行の誘致が 3 校決定した。経済効果だけでなく名寄の良さを知ってもらい、今後も積極的に誘致活動を行いながら交流の推進を図りたい。

・また、研修の機会を増やすなど職員のスキルアップも図っていききたい。

3 市長・副市長の動静（別紙）

教育委員会関係行事予定（別紙）

・市長・副市長の動静及び教育長の動静について連絡がありました。

4 協議事項・報告事項

（1）市政への要望【No. 12～16】

・要望書の提出があった 5 点について、担当部局から報告がありました。

No	受付番号	件 名	受 付 年月日	要 望 者	担当部課
1	12	行政施策に対する要望	25. 12. 6	名寄商工会議所 会頭 藤田健慈	経済部 営業戦略室
2	13	商工会に対する平成 26 年度市町村補助金及び地域振興施策に係る要望	25. 12. 6	北海道商工会連合会 会長 荒尾孝司	経済部 営業戦略室

				風連商工会 会長 堀江英一	
3	14	北の天文字焼き再開のための要望	25. 10. 31	天翔る炎 北の天文字焼き 2014 実行委員会	経済部 営業戦略室
4	15	産業振興のための人材育成・確保に関する要望	25. 12. 4	名寄建設業協会他 3 団体	経済部 営業戦略室
5	16	名寄市町内会自治活動交付金の増額に関する要望	25. 12. 10	名寄市町内会連合会 会長 中村雅光	総務部 企画課

(2) 平成 25 年第 4 回定例会における検討事項について

・以下について、担当部局から報告がありました。

No	件 名	担当部
1	○公益目的通報や不当要求の対応について一体となった条例の制定の検討について	総務部
2	○野外イベントの火気使用について安全管理の徹底と事故の未然防止についての市の対応について	総務部
3	○名寄市福祉及び社会教育関係団体活動推進補助金における利用者負担の改定について	総務部
4	○予算編成に限らず、P D C A サイクル手法の確立による行財政運営システムを構築することについて	総務部
5	○中小企業振興条例の制度改正や各支援制度の規制緩和について	経済部
6	○企業誘致の取り組みや企業立地に対する助成内容について	経済部
7	○名寄市立総合病院看護師寮建設の必要性和市の見解について。	市立病院

5 連絡事項・その他

(1) 2014 新春特別講演会「どうなる日本の政治と緊迫する対中・韓関係」講演会について

【総務部】

・2014 新春特別講演会について説明と依頼がありました。

(2) 組織機構の見直し等に対する職場会議による意見及び組織機構見直し後の人員配置（案）

について【総務部】

・組織機構の見直し等に対する職場会議による意見及び組織機構見直し後の人員配置（案）について説明がありました。

（3）平成 25 年度職員提案（予算用）に係る今後の対応等について【総務部】

・平成 25 年度職員提案（予算用）に係る今後の対応等について説明と依頼がありました。

（4）その他

・「2014 地方財政研修会 in なよろ」について説明と依頼がありました。【総務部】

6 各部局の懸案事項

<久保副市長から>

・台湾や東京なよろ会といった方々が来市される際は、市全体で歓迎のムードを高めてお迎えできるような体制づくりを。

・スキー場の利用については昨年より営業日が少ないものの、入り込みが多くなっている。今後も利用促進事業を進めていきたい。

<佐々木副市長から>

・若手職員のスキルアップややる気を出せる環境づくりに配慮を。

<加藤市長から>

・ひとが躍動することで地域振興につながると考えている。一層の躍進をお願いしたい。

7 閉 会